

高校生議会紹介 .....	P 2
第2回定例会 (6月) .....	P 2
第2回定例会議決結果 .....	P 4
ここが聞きたい (一般質問) .....	P 6

## 本市で初の高校生議会を開催しました



### 富士市高校生議会 議員の皆さん

(平成29年8月1日 市役所5階 議場にて)

8月1日(火)、17名の高校生の皆さんが高校生議員として参加し議会を運営しました。議長に甘利慎之助議員(議席17番)、副議長に石原大輔議員(議席16番)が就任し、議事を進めました。

質問では高校生議員15人が議長の指名で議場の演壇に登壇され、高校生の視点で見いだした市政への質問に対して、市長をはじめ執行部から答弁がありました。高校生議員の皆さんには、議員の発言が、どのような形で市政の運営に関わっていくのか経験できた有意義な機会であったと思います。

若い人も選挙への投票や議会の活動、また市政運営などに一層関心を高めていただくためにも、今回選出された高校生議員の皆さんの積極的な活動に大きな期待を寄せています。

富士市の一層の発展に向けて、今後もあらゆる所で力を発揮されますことを願っています。

※ 高校生議員の紹介・質問項目は2頁をご覧ください。

# 高校生議員による進行・質問項目を紹介します

	議席	議員名(敬称略)	学校名・学年	議事の進行
議長	17	甘利 慎之助	蕪崎高等学校1年	開会から休憩まで議事進行
副議長	16	石原 大輔	蕪崎工業高等学校3年	休憩後から閉会まで議事進行
				質問項目
質問議員	1	菊池 琢斗	蕪崎高等学校1年	(1) 蕪崎市の空き家対策について (2) 若者の蕪崎市への関心度について
	2	浅川 綾汰	蕪崎高等学校1年	(1) 蕪崎市の少子化対策について (2) 蕪崎市の魅力である美しい自然のPRについて
	3	長井 真也	蕪崎高等学校1年	(1) 平日朝の交通渋滞について (2) 蕪崎市の雇用対策について
	4	秋山 涼乃	蕪崎高等学校1年	(1) 市内の学校におけるICT教育の推進について (2) 蕪崎駅前商店街の活性化と新たな取組について
	5	橋本 未来	蕪崎工業高等学校3年	(1) 高齢社会に向けての対策について (2) 蕪崎駅駐輪場の利用状態について
	6	森 健一郎	蕪崎工業高等学校3年	(1) 蕪崎市内の人口問題について
	7	猪股 璃紅	蕪崎工業高等学校2年	(1) 蕪崎市の交通安全について
	8	田中 瑠乃輔	蕪崎工業高等学校3年	(1) 蕪崎市の環境整備について
— 休憩 —				
質問議員	9	望月 凜香	甲府西高等学校2年	(1) 給付型奨学金制度の創設について (2) 高校生の意見を市政に反映させる取組について
	10	阿部 杏香	甲陵高等学校2年	(1) 高校生の海外派遣事業について (2) 高校生による企画応募型の助成制度について
	11	佐藤 杏	中央高等学校1年	(1) 不登校の子どもに対する取組について (2) いじめ対策の取組について
	12	浅川 留奈	蕪崎高等学校1年	(1) 公共交通機関の整備について (2) 蕪崎市の一部の地域で街灯が少ないことについて
	13	葛西 桃菜	蕪崎高等学校1年	(1) 市営総合運動場体育館の使用料金について (2) 蕪崎市の太陽光発電施設について
	14	望月 南海	蕪崎高等学校1年	(1) 蕪崎市の地域活性化のための取組状況について (2) 蕪崎市の芸術文化の振興について
	15	中島 瑠威	蕪崎高等学校1年	(1) 蕪崎市の財政状況について (2) 蕪崎市の主権者教育について

■高校生議会の様子は、市ホームページで録画配信をしています。 ■問い合わせ：企画財政課企画推進担当（内線355・356）

## 第2回定例会（6月）

平成29年第2回定例会は、6月8日から26日までの19日間の会期で開催しました。

今議会では、会期中、一般会計及び介護保険特別会計の補正予算、市条例の一部改正、人事案件、請願、意見書、恩賜県有財産保護組合議員の選挙などについて、所管する各常任委員会での審査や議員全員による議場での審議を通じ、最終日の26日に各案件について採決しました。

なお、審議した条例等及び採決の結果は、4頁の「平成29年第2回定例会議決結果一覧表」をご覧ください。

### □平成29年度の一般会計予算額

補正前の予算額 141億4,500万円  
 《補正予算額》 947万8千円  
 補正後の予算額 141億5,447万8千円

### □平成29年度の介護保険特別会計予算額

補正前の予算額 23億7,457万円  
 《補正予算額》 162万円  
 補正後の予算額 23億7,619万円

### ■一般会計補正予算の主な歳出

- 農地中間管理事業費 …………… 900万円
  - ・耕作放棄地の解消対策として優良農地への転換を図るため、農地中間管理機構の農地整地事業を有効活用し、農地として農業生産法人へ貸し出すための圃場整備工事経費
- 定住促進住宅管理費 …………… 931万5千円
  - ・サンコーポラス藤井住宅及び竜岡住宅への入居予定者の増加に伴う居室修繕費用
- 災害対策事業費 …………… 181万円
  - ・宝くじ助成事業の採択に伴う自主防災組織への備品購入経費
- 文化ホール管理運営費 …………… △5,746万4千円
  - ・東京エレクトロン蕪崎文化ホールの中央監視装置等更新工事に係り、明年度において有利な財源である公共施設等適正管理推進事業債を活用して施工するため減額

## 【主な条例の一部改正】

### ■国民健康保険葦崎市立病院設置等に関する条例の一部を改正する条例〔議案第45号〕

平成29年3月策定の葦崎市立病院新改革プランに基づき、地域包括ケア病床を新設するものです。

地域包括ケア病床は、急性期治療を終了した患者に対し、在宅復帰に向けた効率的な医療、看護、リハビリを行います。

### □病床名及び病床数の改正

病床名	病床数		備考
	現行	改正後	
一般病床	141床	98床	43床減
地域包括ケア病床		39床	新設
療養病床	34床	34床	増減なし
合計	175床	171床	4床減

## 【人事】

### ■農業委員会委員の任命について〔議案第48号〕

農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会委員を任命することについて市長から議会の同意を求める提案がされ、次の方々の任命について同意しました。

柳本 進氏（岩下） 小澤 豊氏☆（穂坂町） 岩村栄比古氏（藤井町） 小川 龍馬氏（中田町）  
守屋 勝弥氏☆（穴山町） 矢巻 文司氏（円野町） 笹本 武光氏（清哲町） 功刀 福幸氏（神山町）  
小野 弘文氏（旭町） 矢崎貢太郎氏（大草町） 新奥 長生氏（龍岡町） 相山 泰氏☆（穂坂町）  
神谷 昇次氏☆（中田町） 矢崎 清香氏（大草町） 横内 金弥氏（龍岡町） 中村 正三氏☆（上ノ山）  
藤巻 正朝氏（清哲町） 久保田一弘氏☆（旭町） 齊藤 一成氏☆（大草町）

※氏名の後に☆印のある方は認定農業者等です。

### ■人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて〔議案第49号〕

人権擁護委員志村正樹氏が平成29年5月31日をもって辞任したため、その後任者の推薦について市長から議会の意見を求める提案がされ、次の方々の推薦に同意しました。

保坂 弘子氏（本町）

### ■人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて〔議案第50号・第51号〕

人権擁護委員保阪三郎氏、秋山泉氏の任期が平成29年9月30日満了となるため、その後任者の推薦について市長から議会の意見を求める提案がされ、次の方々の推薦に同意しました。

清水 長宏氏（富士見） 渡邊 素士氏（大草町）

## 【請願】

今議会に次の2件の請願が提出されました。

### ■「治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を求める意見書」の提出を求める請願〔請願第29-1号〕

### ■子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める請願〔請願第29-2号〕

## 【意見書】

### ■子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める意見書の提出について〔議第2号〕

#### 【意見書の概要】

子どもの歯科矯正治療に係る療養の給付対象は、特定の疾患に該当しない場合が多く、費用負担が高額なことから診察に踏み切れないケースも少なくない状況にあります。子育て支援の観点からも、子どもたちの適正な歯科矯正治療を可能にするため、国において、更なる保険適用基準の拡充を検討することを求めるものです。

なお、意見書は議会の意思として、衆議院議長及び参議院議長並びに内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

## 【選挙】

### ■おおうちくほほかいちあさ大内窪外壱字恩賜県有財産保護組合議員の選挙について〔選挙第4号〕

大内窪外壱字恩賜県有財産保護組合議員の任期が平成29年7月13日をもって満了となるため選挙を行い、指名推選により次の方々が当選しました。なお、選挙をすべき地域は中田町中條で、定数は3人です。

伊藤 立志氏 野澤 武人氏 高添 秀明氏

## 【表彰の伝達】

本定例会の開会日の冒頭で感謝状を伝達しました。

## ■山梨県市議会議長会 感謝状

- ・市議会副議長の職にあったもので、山梨県市議会議長会に功労のあったもの  
宮川 文憲 議員

## 平成29年 第2回定例会議決結果一覧表

### ■賛否のあった議案

○賛成 ●反対（西野賢一議長を除く）

議案番号	件名	金井 洋介	木内 吉英	小沢 栄一	内藤 正之	渡辺 吉基	浅川 裕康	守屋 久	宮川 文憲	高添 秀明	清水 康雄	山本 雄次	田原 一孝	小林 伸吉	輿石 賢一	森本由美子	一木 長博	小林恵理子	結果
請願第28-6号	介護保険の給付縮小・負担増を中止し、充実を求める請願	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	不採択

### ■全会一致の議案

議案番号	件名	結果
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて（平成28年度一般会計補正予算（第5号））	承認
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて（税条例の一部を改正する条例）	承認
報告第4号	平成28年度一般会計予算継続費に係る歳出予算繰越額の報告について	了承
報告第5号	平成28年度一般会計予算繰越明許費に係る歳出予算繰越額の報告について	了承
報告第6号	平成28年度一般会計歳出予算に係る事故繰越額の報告について	了承
報告第7号	平成28年度介護保険特別会計予算繰越明許費に係る歳出予算繰越額の報告について	了承
報告第8号	平成28年度水道事業会計予算継続費に係る歳出予算繰越額の報告について	了承
報告第9号	平成28年度水道事業会計歳出予算に係る建設改良費の繰越額の報告について	了承
報告第10号	平成28年度国民健康保険市立病院事業会計歳出予算に係る事故繰越額の報告について	了承
議案第37号	平成29年度一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第38号	平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第39号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第40号	消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決
議案第41号	個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決
議案第42号	市民交流センター条例の一部を改正する条例	可決
議案第43号	税条例の一部を改正する条例	可決
議案第44号	農業振興計画推進協議会条例の一部を改正する条例	可決
議案第45号	国民健康保険市立病院設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第46号	市道の路線認定について	可決
議案第47号	農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて	同意
議案第48号	農業委員会委員の任命について	同意
議案第49号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
議案第50号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
議案第51号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意
請願第29-2号	子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める請願	採択
議第2号	子どもの歯科矯正に保険適用の拡充を求める意見書の提出について	可決
選挙第4号	大内窪外壱字恩賜県有財産保護組合議員の選挙について	当選

### 会派の変更のお知らせ

平成29年7月に会派の構成に変更があり、現在は右のとおりです。

（☆印は、会派会長）

（注）議会内で政策を中心とした理念を共有し、活動を共に行う議員の集まりを会派と称しています。

<input type="checkbox"/> 萐真クラブ	☆宮川 文憲	一木 長博	田原 一孝	高添 秀明
	浅川 裕康	内藤 正之		
<input type="checkbox"/> 萐政クラブ	☆守屋 久	西野 賢一	小沢 栄一	金井 洋介
<input type="checkbox"/> 協伸クラブ	☆輿石 賢一	山本 雄次	木内 吉英	
<input type="checkbox"/> 公明党	☆小林 伸吉	森本由美子		
<input type="checkbox"/> 日本共産党	☆小林恵理子	渡辺 吉基		
<input type="checkbox"/> 親和クラブ	☆清水 康雄			

## 【政務活動費】

政務活動費は地方議会の議員が行う調査研究や、その他の活動を支援するため認められている経費で、議員報酬とは別に支給されます。

政務活動費の交付の対象、額及び交付の方法並びに当該政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例で定めることとされており、本市議会では「**蕪崎市議会政務活動費の交付に関する条例**」の規定により、請求に基づき、会派（所属議員が1人の場合も含む。）の所属議員の人数に月額1万円を乗じて得た額が交付されています。

なお、政務活動費の交付を受けた会派が年度の中途に解散、もしくは新たに結成された会派に対する政務活動費は、それぞれの事由に則って条例の規定により、精算、新規（追加）交付しています。

### ■平成28年度 政務活動費会派別収支状況

#### □年度内に所属議員に異動があった会派

(単位：人・円)

会派名	蕪誠クラブ	新政クラブ	蕪真クラブ	蕪政クラブ	経世会
人数	9	1	5	3	1
収入					
交付額	1,080,000	120,000	200,000	120,000	40,000
支出					
研究研修費	151,637				10,000
調査旅費			90,731		
資料購入費			12,000	7,200	
広報費		80,000			
その他			48,102		
合計	151,637	80,000	150,833	7,200	10,000
戻入額	928,363	40,000	49,167	112,800	30,000
備考	H28.11.17 会派解散	H28.11.17 会派解散	H28.11.21 会派結成	H28.11.22 会派結成	H28.11.22 会派結成

#### □年度を通じて所属議員に異動がなかった会派

(単位：人・円)

会派名	協伸クラブ	公明党	日本共産党	親和クラブ	無会派
人数	3	2	2	1	1
収入					
交付額	360,000	240,000	240,000	120,000	
支出					
研究研修費	42,000		31,200		
調査旅費	68,000	18,340			
資料購入費		44,736			
広報費			208,800		
その他					
合計	110,000	63,076	240,000	0	
戻入額	250,000	176,924	0	120,000	
					本市議会は、政務活動費は会派に対し交付するもので、会派に属さない（無会派）場合は、交付の対象になりません。

※交付額に残額が生じた場合は市に戻入（返還）します。

### ■平成28年度 会派調査研究の実施状況

会派名	研修地	研修内容	実施日時
蕪誠クラブ	千葉県千葉市 (市町村アカデミー)	市町村議会議員特別セミナー 「自治体経営の課題」受講	平成28年5月12日～5月13日
〃	〃	市町村議会議員特別講座 「政策の企画立案」受講	平成28年7月27日～7月29日
蕪真クラブ	千葉県旭市役所 東京都内各施設	・婚活事業について ・子育て支援事業について 国会・首相官邸・最高裁判所の施設等の調査、研修及び衆議院予算委員会の傍聴	平成29年2月8日～2月9日
協伸クラブ	静岡県長泉町役場	企業誘致について・現地視察	平成29年2月14日～2月15日
公明党	東京都千代田区 (都市センターホテル)	全国自治体病院経営都市議会協議会主催 「第12回地域医療政策セミナー」受講	平成28年11月1日
経世会	東京都渋谷区 (全理連ビル)	地方議員セミナー 「保育の拡充と地方議会の課題」受講	平成29年2月8日

※上記、平成28年度 会派調査研究については、報告書を市ホームページに掲載しています。

各議案番号の件名については、4頁「平成29年第2回定例会議決結果一覧表」をご覧ください。

総務教育常任委員会

■平成29年6月21日

委員会開催

■議案第39号、第40号、第41号及び第42号

・右の4議案は、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

■請願第29-11号は、提出者から請願趣旨等の説明を受け、提出者への質疑、委員による審査の中で、今後も調査・研究を要する案件として継続審査することに決しました。

■平成29年6月22日  
委員会開催  
■議案第44号及び第46号  
・右の2議案は、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

市民生活常任委員会

■平成29年6月22日

委員会開催

■議案第43号及び第45号  
・右の2議案は、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

■請願第28-16号及び請願第29-12号

・請願第28-16号は、委員による審査の上、採決の結果、採択することへの挙手少数で不採択とすべきものとするに決しました。

・請願第29-12号は、提出者から請願趣旨等の説明を受け、提出者への質疑、委員による審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

出者から請願趣旨等の説明を受け、提出者への質疑、委員による審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

産業建設常任委員会

■平成29年6月22日

委員会開催

■議案第44号及び第46号  
・右の2議案は、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

■平成29年6月22日  
委員会開催

今後の保育園再編整備に関する調査特別委員会

■平成29年6月22日  
委員会開催  
■議案第44号及び第46号  
・右の2議案は、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

■議案第43号及び第45号  
・右の2議案は、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

■請願第28-16号及び請願第29-12号

・請願第28-16号は、委員による審査の上、採決の結果、採択することへの挙手少数で不採択とすべきものとするに決しました。

・請願第29-12号は、提出者から請願趣旨等の説明を受け、提出者への質疑、委員による審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

・請願第28-16号は、委員による審査の上、採決の結果、採択することへの挙手少数で不採択とすべきものとするに決しました。

・請願第29-12号は、提出者から請願趣旨等の説明を受け、提出者への質疑、委員による審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとするに決しました。

一般質問

にらさきのまちづくりここが聞きたい

11人の議員が市政を問う

一般質問の内容は、項目は抜粋、質問と答弁は要約したものです。詳細な内容は、「葦崎市ホームページ→市議会→会議録検索」でご覧いただけます。録画中継も配信しています。



宮川 文憲 議員  
[葦真クラブ]

赤ワインの丘プロジェクト事業の見直しについて

質問 平成26年度に公表された基本構想に対し、今年2月の地元説明会で、コンサルタント数社による事業化可能性調査では、構想が理想論で投資効果が見込めないとの慎重論が多かったとのことであったが、今後の事業推進についての考えは。



本坊酒造(株)の工事進捗状況

答 葦市長 ワイン産地の拠点整備やワイン特区を踏まえた6次産業化を、商工会が担う赤ワインの丘実行委員会や地元農家

との連携を図って推進していきます。質問 今後の事業計画の展開に対する考えは。

答 企画財政課長 秋には本坊酒造穂坂ワイナリーがオープンするので、ワインの産地化、ブランディング化を目指す中で、ホテル、温泉セラピーの必要性が認められ、順次、必要なものから整備していく事業展開に変更しました。

災害時応援協定の現状と取り組みについて

質問 防災に係る公助の限界を補う取り組みとして「災害時応援協定」の締結が進められているが、協定の実効性を確保するには、訓練を通じて連携先と顔を合わせる事が肝要と思うが。

答 葦市長 協定先の防災訓練への参加については、昨年度東京都国立市と電話による訓練を行いました。本年度も他の協定先との連携訓練を検討していきます。

指定管理者制度と市内業者の活用について

質問 本市では現在11箇所の公共施設が指定管理者によって運営されている。施設での消耗品、材料等は可能なものについて地元業者を活用すると協定書に明記してあると思うが、市内業者の活用に行行政がどのように関わっていくのか。

答 葦市長 各施設で日常的に使用する物品等は、地域振興の観点から事業者の選考時や契約時などに折に触れ地元調達することを確認しています。

上ノ山・穂坂地区工業団地の拡張計画について

質問 交通アクセスや眺望も良く、地盤が強固なため、企業から照会も寄せられており、地権者説明会でも好感を得ているようだが、拡張計画はどのような状況か。

答 葦市長 地権者、地区説明会を経て、課題整理など協議検討を重ねた結果、区画の拡張は3.7haと1.8haの2区画とし、今後の予定としては、準備が整い次第企業を公募し、年内には造成工事やインフラ整備に着手し、明年夏頃の完成を目指して作業を進めていく考えです。



高添 秀明 議員  
[荏真クラブ]

その他質問

- ◆ 体育施設の整備について
- ◆ 職員の勤務体制と組織機構について

第7次長期総合計画について

**質問** 第6次長期総合計画の基本計画は、まちづくり指標と市民実感指標の2つの指標を設定し、目標数値を定めていますが、いつ、どのような方法で検証するのか。

**答** これまでの事務事業評価及び市民アンケートによる成果や活動内容の検証に加え、本年度から現状との比較及び課題等を精査し、目標数値の総合的な検証を行います。

**質問** 第7次長期総合計画の策定に関わる体制の整備に対する考えは。

**答** 市長 平成27年度にチーム荏真として策定した「荏真市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と同様な体制を想定してまいります。

**質問** 本計画策定に向けての今後の予定及び策定に関わる経費、市民の声

の反映は。

**答** 市長 現在、策定方針の検討や策定業務を支援する業者の選定仕様等に取り組みなど、策定準備を進めています。また計画策定に当たっては、経費削減に努めながらチーム荏真を基に、より多くの市民の声を取り入れ、策定していきます。

人口減少対策について

**質問** 若者の定住化と結婚対策、また出会いの場の提供等、本市の状況は。

**答** 市長 本市では若者の定住促進と結婚対策を推進するため、婚活・恋愛イベントを企画・実施する担当者を配置し、出会いの場を提供する事業を継続実施しています。今後現体制の中で、地元出身者が集う「同窓会」という特色ある出会いの場を活用した新たな婚活事業の創出など、若

い世代の結婚支援対策を充実していきます。

**質問** 子育て支援策の充実に関わり、就学援助費の入学前の支給、併せて支給額の引き上げもすべきと考えるが、見解は。

**答** 教育長 就学援助費のうち、準要保護世帯に対する新入学児童生徒学用品費については、平成30年度対象者から入学前に支給します。また支給額の引き上げについては、前向きに検討していきます。

**質問** 企業が求める人材の呼び込み、確保に対する取り組みは。

**答** 市長 平成26年に「若者定住就職奨励金制度」を創設して、近隣市町村をはじめとする県内外からの人材の呼び込みを努めるほか、昨年から企業と求職者とを繋げる「就職ガイダンス事業」にも取り組んでいます。

今後は、県が進めている県立工業高校における新たな専攻科での人材育成にも期待し、引き続きハローワーク荏真との連携を図りながら、既存事業の検証等も踏まえた中で、より効果的な人材確保の方策を研究していきます。



浅川 裕康 議員  
[荏真クラブ]

その他質問

- ◆ 本市中学校教職員の労働時間等について
- ・ 多忙化改善に向けた本市の組織作りについて
- ・ 部活動指導の現況及び取組みについて
- ◆ 空き家対策について
- ・ 空き家の現況について
- ・ 課題に対する取組みについて

北朝鮮のミサイル問題に対する本市の対応について

**質問** 発射実験が過去類を見ない頻度で繰り返されています。本市の今後の対応について伺います。

**答** 市長 Jアラートやエムネット等の国から直接伝達される情報に注視しながら国や県と連携し、7月の広報、地区回覧等を通じ、避難行動について周知に努めていきます。

**質問** 何より子どもの保護が優先です。対応状況について伺います。

**答** 教育長 先般児童・生徒への国民保護サイレンの周知や、校舎内にいる場合、学校の屋外にいる場合、登下校時等、場面ごとのより具体的な避難行動を指導しました。

**質問** 第2園建設に国の交付金を活用する予定でしたが、不採択となりました。その理由を伺います。

**答** 市長 本年1月、林野庁から「木造公共建築物等の整備に係る指標見直しの考え方」に基づき、すずらん保育園建設当時とは異なった指標が示されました。その中で、低層公共建築物の木造率及びその伸び率といった新たな指標に対する県の実績値が低く、不利に働きました。また、全国における要望件数に対し、配分される木造公共施設整備事業の交付金の総額が少なかったことも不採択の要因と考えています。

**質問** 「不利に働いた」具体的な内容を伺います。

**答** 福祉課長 新たな指標では、都道府県のこれまでの取組みを評価する観点から、目標値から実績値に変更されました。目標値という指標が廃止

され、目標値に代えて都道府県別低層公共建築物の木造率及び木造率の伸び率が

新設されました。山梨県では、かねてより木材利用による公共施設建設を進めてきたことから、現状の木造率が既に高く、また、その伸び率においても付与されるポイントが低くなったということです。

**質問** 交付金不採択に対する財源措置について伺います。

**答** 福祉課長 交付金を獲得するための工事を中止する等、現在経費削減に向けた設計見直しを進めています。財源は有利な起債に求める予定です。

**質問** 民営化保育園における共同保育の今後のスケジュールを伺います。

**答** 市長 当初計画していた期間を拡大し、来月から実施していきます。今後は、夏祭り等の各種行事への参加をはじめ、保護者、西保育園及びすみれ福祉会による三者面談などを、順次実施していきます。

再編第2保育園及び民営化保育園について

再編第2保育園及び民営化保育園について



金井 洋介 議員  
[荏政クラブ]

### 教育行政について

**質問** 英語教育強化地域拠点事業の課題と今後の取組みは。

**荏政教育長** 学級担任の英語運用能力の違いによる指導力の差が課題として挙げられます。そのため、A・L・T（外国語指導助手）による日常英会話をはじめとした英語研修や、中学校英語専科教員による指導を行い、技量向上を図りました。

この2年間で、児童の英語力は格段に向上していることから、小・中・高校の一層の連携を図り、先進的な英語教育を推進していきます。

**質問** 多忙化が進まないような英語指導のあり方や、さらなる専科教員の増員についての考えは。

**荏政教育長** これまでの2年間の実践の中で、年間計画や1時間ごとの指導案を作成しています。

加えて本年度は専科教員を1名増員し、より効果的な運用を行っています。

**質問** 道徳の教科化の方向性は。

**荏政教育長** 新教科書を活用し、答えが一つではない課題に向き合う「考える道徳」、議論する道徳」の授業を実施し、自己の生き方について考えを深める学習を通して道徳的判断力、心情実践意欲を育てていきます。

**質問** 新たな支援策として、児童への学力向上フォローアップ事業と、中学生を対象とした学習支援事業が始まるが、いずれの事業も目の前の学習だけではなく、学ぶことで将来になりたい自分へ近づけることができるといふ実感や手応え、自信を育てることも必要と感じる。サポートがない社会に出て自ら考え、困難を打開し、自立できる大人に成長するような指導を含むべきと考えは。

**荏政教育長** 基礎学力を身につけさせるとともに、児童自らが課題を持ち、解決していく活動を支援し、学ぶ楽しさや喜びを

味あわせ、学習に意欲的に取り組む姿勢を育てていきます。

### 下水道への接続促進について

**質問** 現在の接続率と今後の接続促進に向けた取り組みは。

**荏政市長** 昨年度末において前年比2.2%増の91.6%です。

また、地区説明会や広報への掲載、武田の里フェスタ・荏崎などでの周知・啓発や、各戸訪問等により接続促進に努めていきます。

**質問** 減免や補助制度は。

**荏政上下水道課長** 受益者負担金は一括納付を選択されると約12%の減免となります。補助制度として、まず排水設備設置費補助金は、平成13年以降に合併浄化槽を設置し、その地域の下水道施工後、速やかに接続したと

くと、1年以内で8万円、2年以内で5万円、3年以内で3万円を補助します。次に排水設備工事として、宅内排水管路工事の費用を借り入れた場合、100万円を限度に3年間、3%を限度として利子補給します。

**質問** 施策の目標数値はどのように想定しているのか。

**荏政市長** 奨励金として支給する現在の登録件数



小沢 栄一 議員  
[荏政クラブ]

### 空き家対策について

**質問** 空き家コーディネーターとしての入選の基準について。

**荏政市長** 各地区の実情に精通した有識者の方々のご意見を拝聴し、自治会関係者や空き家所有者と信頼・協力関係を築ける方を選定していきます。

**質問** 奨励金として支給する関連費用305万円の県並びに国からの補助金等について。

**荏政市長** 地方公共団体が実施する移住定住支援策の内容に応じて特別交付金が措置されており、所有者に対し支給する奨励金は、県の甲斐適住居移住サポート事業費補助金として2分の1の額を見込んでいます。

**質問** 施設の目標数値はどのよう

**荏政市長** 奨励金として支給する現在の登録件数

の概ね3倍を目指していきます。

### 荏崎市立病院について

**質問** 経営状況と常勤医師の確保について。

**荏政市長** 平成28年度会計決算の経常損失額は、2億6,700万円、特別損益を含めた純損失は、3億500万円を見込んでいます。また現在の常勤医師は、12名体制であり、前年度より2名の減員となっています。医師確保の見通しは、内科医師をはじめとした常勤医師の体制確保が、喫緊の最優先課題であることは認識していますが、常勤医師の増員・確保には至っていません。今後、山梨大学からの医師派遣以外にも視野を広げ、積極的な常勤医師確保に努めていきます。

### 藤井堰について

**質問** 市道（藤井）6号線中條地内において当該水路から生じる路上への溢水の対策や、藤井町相埜地内、コンクリートの底張り等の要望について。

**荏政市長** 市道（藤井）6号線沿いの農業用水路

のうち、農繁期や大雨時に溢れる箇所については、秋以降の改修工事を予定しています。相埜交差点から北の堰の底張り未改修区間は、秋以降に実施予定の県の相埜交差点拡幅改良工事にあわせて行っています。

### 再編第2保育園について

**質問** 設計業者変更の経緯について。

**荏政市長** 業者選定に際しては、同種業務などの実績を有することを応募資格とし、一般公募型プロポーザル方式により広く事業者の募集を行い、提案された内容が最も優れた業者を選定しました。

**質問** 林野庁から変更指針が発せられてからの本市の対応について。

**荏政市長** 県と協議する中で、新たな指標の得点アップにつながる事業費の減額などに努めました。

**質問** 設計変更等の進捗状況について。

**荏政市長** 保護者や保育園・公民館関係者などへの説明会を開催し、設計の見直しなどについてご理解をいただきましたので、現在、設計変更を行っているところです。



興石 賢一 議員  
【協伸クラブ】

その他質問

◆子育て支援について

再編第2保育園及び藤井公民館建設について

**質問** 5月9日の議員全員協議会の折、再編第2保育園及び藤井公民館建設に伴う森林・林業再生

基盤づくり交付金が不採択になったことについて執行部から説明がありました。

再編第2保育園及び藤井公民館建設に対しての国からの交付金が得られなかったということだと思いますが、なぜ交付金が得られなかったか。私はこの度の不採択になった原因を改めて聞く必要があると思つたところがあります。

先に開園したすずらん保育園が非常に素晴らしかったことから、今回の再編第2保育園も林野庁では期待したとの話も聞かれました。県も同様の考えであり、平成29年度当初予算にも100%交

付金が決定されるものと判断し、予算を盛り込んであったとも聞いています。

今回なぜ不採択になつてしまったのか、明確な答弁をお願いします。

**答** 市長 森林・林業再生基盤づくり交付金の不採択理由については、本年1月林野庁から示された新たな指標が県においては不利となり、ポイントが余り獲得できなかったこと。また、全国における要望件数に対し、配分される交付金の総額が少なかつたことが不採択の要因であつたと考えています。

**質問** すずらん保育園の評判が非常に良く、林野庁や県もある程度期待されていたようですが、そのような中で不採択になつたこと自体が私も何とも不可解というところで質問しましたが、要因がほかにもあると思ひますが、どうなのでしょう。

**答** 福祉課長 市長が答弁したほかには、何らの要因はないものと理解しています。

**質問** 今回1億8,000万円の交付金が得られなかったということで、当局では起債で何とかするというように説明がありました。それがよつて市民が負担をしなければならぬ状況にはならないのでしょうか。

**答** 福祉課長 交付金が不採択になつたということで、財源を起債に求めることになりましたが、その起債においても、当然に市民負担を軽減すべく、有利な起債を活用することとしていきます。不採択となつたことで、一般会計からの支出は増えるということになつてしまつていふ考えです。

**質問** 一般会計から負担をすることになるといふことですが、小さい赤ん坊から年寄りまで3万ちよつとの人口の中で、今回の不採択によつて一人当たりどのくらいの金額になるか試算をしてみますか。

**答** 福祉課長 その試算はいたしておりません。



山本 雄次 議員  
【協伸クラブ】

その他質問

- ◆鳥獣害対策について
  - ・今後取り組む新たな対策について
  - ・本市に対する国・県の指導・助言について
  - ・猿、鹿、猪に続いて熊の出没について
- ◆上水道の濁り水について
  - ・旭町湯舟水源について
  - ・今後の対策について
- ◆旭町内の圃場整備事業計画について
  - ・実施希望地区のアンケート結果について
  - ・今後の年次計画について

峡北南部衛生センターについて

**質問** 施設の年度別改修計画や地元説明会及び用地交渉はどの様に進めるのか、また処理方式の策定は決定されたのかを伺います。

次に、施設周辺の環境整備・脱臭などの具体策はどの様な方式なのか、また迷惑施設といえは工コパーク竜岡と思われると思いますが、この峡北南部衛生センターも迷惑施設となることは否めず、これからも同じ処理場として考えなくてはならないと思ひます。この様なことを踏まえ質問します。

**答** 市長 施設改修の年次計画については、昨年度、峡北広域行政事務組合では処理方式等検討委員会を設置し、環境省の交付金事業を活用した施設とすること、処理方式は本地域の汚泥種別や最新の技術等の面から、浄

化槽汚泥混入比率の高い脱窒素処理にすることが望ましいとされ、これらを踏まえ、し尿処理施設整備基本計画を作成しました。今後は組合理事会で基本計画を決定し、用地交渉や地元説明会等を開催する予定です。

次に、施設周辺の環境整備に係る緑化や脱臭に対する具体策等については、各種調査を経て作成する施設整備の基本設計の中で検討していきます。

**質問** 先の議会においても、5年を目途に順次計画通り進めるとの答弁でした。平成28年度に施設整備計画が決定され、平成29年度からは地元説明会を経て用地交渉をしていく旨の答弁でしたが、計画通り進めていくのか伺います。

**答** 環境課長 平成29年度以降の予定は、今のところ変更がないと伺つて

います。なお用地買収は平成30年秋頃までに終わらせるということです。

**質問** 1年次から5年次まで計画通り進めるとのことですが、最終的には竣工はいつ頃が予定されているのか伺います。

**答** 環境課長 事務組合の作成した予定表によると5年間ということ、平成33年度には建設工事竣工の予定と伺つています。

**質問** 施設周辺の脱臭ですが、産業建設常任委員会で現地視察をした折に臭気を強く感じました。実施計画の策定に当たつては、脱臭に力を注いでほしいと思ひますが、対応を伺います。

**答** 環境課長 脱臭また周辺の緑化については、各種の調査を経て施設整備の基本計画の中で検討していきたいと思ひます。



小林 伸吉 議員  
[公明党]

その他質問

- ◆就学援助における「新入学児童生徒学用品費」の入学前支給について
- ◆ふるさと納税制度について

安全な水の供給、確保と耐震化について

**質問** 全国の自治体では水道施設の老朽化が進み、管路の更新が問題視されている。本市の水道事業の現状と将来の見通しについて順次質問する。

**答** はじめに、水道台帳の整備状況について伺う。

**質問** 水道台帳の整備は、水道情報管理システムで配管状況などを管理しており、実績に基づき順次更新しています。

**質問** 管の継ぎ目に伸縮性を持たせるなど、耐震化の今後の計画を伺う。

**答** 現在、基幹管路を中心に整備しており、今後も他事業と連携し、コスト削減を図りながら耐震化を進めていきます。

また耐震化率は、現在基幹管路60・7%、管路全体では32・5%です。

**質問** 水道事業の中長期的な更新需要と財政収支

の見通しを把握するには、アセットマネジメント(計画的な資産管理)が必要であり、本市のアセットマネジメントの実施及び作成計画を伺う。

**答** アセットマネジメントについては、適切な資産管理による費用の圧縮など、健全経営に向け、今後、調査・研究を行うていきます。

**質問** 安全で安定的な水の供給、確保のためには、水質検査の基準の統一、管路の管理、耐震化等、将来的には簡易水道を統合し、上水道として管理する必要があると思うが。

**答** 簡易水道と上水道事業との統合については、県営中山間総合整備事業の進捗状況により進めていきます。

葦崎中央公園周辺整備とスポーツ環境の整備について

**質問** 葦崎中央公園周辺

に総合体育館やイベント等も実施できる芝生運動場、現状以上の駐車場の確保をするためには、防災機能を完備した都市公園としての計画検討が必要と考える。公園周辺の開発が進むと、用地の確保が難しくなると思うので、今の時点で指定することが必要と考えるが。

**答** 葦崎中央公園周辺整備と都市公園計画については、当該地域は公園施設や機能の充実のため、拡張が見込まれるエリアですが、明確な土地利用の計画が定められない現状では、早期に区域の指定をすることは難しいと考えています。

今後、スポーツ施設の集約、防災機能の強化など、有効な土地利用について調査・研究していきます。

**質問** 中田・穴山・田野町の地域体育館の更新・整備計画を伺う。

**答** 平成30年度中田町、平成32年度田野町、平成34年度穴山町と順次整備を考えています。整備期間は、埋蔵文化財等の発掘調査ということも考えますと、5年から6年を想定しています。



小林恵理子 議員  
[日本共産党]

その他質問

- ◆市長の政治姿勢について
- ◆葦崎西保育園の民営化について
- ◆非正規労働者の「無期転換ルール」について

改正再エネ特別措置法(FIT法)の施行と太陽光発電施設について

**質問** 再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度(FIT法)が改正され4月施行となりました。事業者の認定制度や認定情報の公表の仕組みが大きく変わります。事業の内容が基準に適合していること、事業が円滑かつ確実に実施されること、設備が基準に適合する等の新認定基準を定め、運転開始から廃棄までの事業の適切性を確認する新たな事業認定制度が創設されました。対象は10kwまたは20kw以上の太陽光発電です。市は、景観計画や景観条例で対応してきましたが、改正FIT法の施行で、市の対応がどう変わるのか伺います。

**答** 改正FIT法の施行に伴い、県の太陽

車イスでの葦崎市文化ホールの利用について

ません。夜間利用可能なウォーキング・ジョギングコースについては、市内体育施設整備計画の中で検討していきます。

光発電施設の適正導入ガイドラインも改定され、認定事業者への規制が強化されました。引き続き、認定事業者への法令遵守と県のガイドラインに沿った指導をしていきます。

葦崎中央公園への夜間照明設置等について

**質問** 本年1月に市陸上競技会長名で「葦崎中央公園の夜間利用可能なウォーキング、ジョギングコースの整備についての要望書」が市長あてに提出されています。夜間照明の整備や公園内の階段を無くし、周回道路を整備充実することなどを要望するもので、賛同する297名の署名が添えられています。市民スポーツの活性化・健康増進、青少年の健全育成に意義あるもので、実現すべきものであると思います。

**答** 現状では照明設備の設置は考えてい

**質問** 車イスで文化ホールを利用している男性市民から、要望が寄せられています。西側玄関のドア全てにドアストッパーが無く、自力で開けることができない。また、大ホール男性用の多目的トイレでは、トイレ内で車椅子の向きを変えることができないため、仕方なく女性用の多目的トイレを利用しているとのこと。障がいには個々で異なり、全てに対応することは難しいが、利用者の要望に応えた施設使用環境の改善は必要です。

**答** 西側玄関は構造上、自動ドアに改修することは簡単にはできないため、職員が介助し、入場していただけるよう、玄関脇通路に案内を掲示しました。多目的トイレは使いやすいトイレを選べるように、全館の多目的トイレを男女共用としました。



渡辺 吉基 議員  
【日本共産党】

り、患者にふさわしいきめ細やかな在宅復帰への支援を行っていきます。

### 葦崎市立病院新改革プランについて

**質問** 市立病院新改革プランが今年3月に作成されました。市立病院が経営を改善して、市民の生命と健康を守り、地域の中核病院の役割を果たすためには、医師の安定的な確保が大切です。医師確保にどのように取り組まれるのかお聞きします。  
**答** 今後も、山梨大学からの医師派遣以外にも視野を広げ、積極的な医師確保に努めていきます。

### 学校給食費の補助について

**質問** 小・中学校の給食費の保護者負担を軽減する市町村が増えています。本市でも小・中学校への給食費の補助を行い、保護者負担を軽減することは大切なことです。見解をお聞きします。  
**答** 学校給食法では、施設設備費や人件費等に要する経費は、学校の設置者である市の負担であり、それ以外の経費については、保護者負担が原則となっています。  
**質問** 学校給食法と同じ年に出生された文部事務次官からの通達では「保護者の経済的負担の現状などから見て、自治体などが給食費の補助をすることを禁止する意図ではない」としています。給食費への補助を検討する考えがないか改めてお伺いします。  
**答** 教育課長 保護者負担という原則でお願いしていく考えです。

### 国民健康保険について

**質問** 2018年4月から都道府県が国民健康保険の保険者になりますが、本市の納付金及び標準保険料の仮試算についてお聞きします。  
**答** 市長 国保事業費納付金などの試算は、県の方針では現時点での公表は予定されていません。  
**質問** 本市の国保加入者は低所得者が多くを占めており、減免対象者を広げて、必要な方が国民健康保険税の減免を受けられるようにすべきです。  
**答** 市長 保険税は所得により算定されており、段階的に軽減制度の拡充も行っていきますので、公平性の観点からも対象拡大は考えておりません。  
**質問** 医療費の窓口負担金が支払えない患者が増えています。そうした人達の医療費の一部負担金の支払いにおいて、減額、免除及び徴収猶予が受けられるようにすべきです。  
**答** 市長 厚生労働省の技術的助言等に基づき、適正に運用しています。



清水 康雄 議員  
【親和クラブ】

### その他質問

- ◆道路行政について
- ◆商工振興について
- ◆通学路の安全対策について

### 空き家対策について

**質問** 市内において、最近特に、空き家が多く見受けられるようになってきました。こうした空き家の有効利用を通じて、市内への定住促進及び地域の活性化を図るため、葦崎市空き家バンク制度が定められています。  
**質問** 市内の空き家を解消するため「空き家暮らし大作戦」と題した対策を始めるということですが、市内全域にコーディネート（移住定住支援員）15人を配置し、空き家バンクに登録されていない空き家を探し、所有者と交渉して登録し、入居希望者に空き家を案内し、入居を交渉することです。が、コーディネーターの募集方法はどのように行うのか伺います。  
**答** 市長 空き家コーディネーターについては、空き家所有者、移住希望

清水 康雄 議員  
【親和クラブ】

### その他質問

- ◆道路行政について
- ◆商工振興について
- ◆通学路の安全対策について

者と地元自治会の仲立ちなどの活動を核となつて行う役割を担っていただくことから、今回の「空き家暮らし大作戦」の成否の力ギを握る重要なキーマンと考えています。その募集については、従来の公募や地区推薦の形態はとらず、各地区のご意見を拝聴しながら「空き家を地域活性化の資源（力）から」としてプラスに変えたいという熱い想いを持った方を委嘱していきたいと考えています。

**質問** 15人の配置状況を伺います。  
**答** 企画財政課長 市内全域で空き家対策を推進するので、各町に1人で11人、さらに空き家の軒数の多い葦崎町と円野町に各1人、また居住地域の面積が広い穂坂町と旭町に各1人を追加配置することとしています。

### 農業行政について

**質問** 農業生産法人の新規参入についてですが、農地の適正な活用を図るため、山梨県において農地の中間管理機構が設立されています。農業者の高齢化等により、手つかずの土地が多くありますが、本市において現在までに農業生産法人の新規参入は何社あるのか伺います。  
**答** 市長 平成26年度の農地管理機構借り受け制度の開始以降に参入した法人・企業は4社です。  
**質問** ここ数年急激に耕作放棄地が目立っています。この耕作放棄地が今や獣（けもの）の生息場所になり、周辺の農作物が大きな被害を受けています。耕作放棄地の解消のための対応策について伺います。  
**答** 市長 耕作放棄地の対応策については、農地中間管理機構による事業借り受けの整備を活用した農地の再生利用を進めるほか、農地利用意向調査に基づく、農地借り受け希望者への情報提供を行うなど、引き続き、地域の担い手や農業生産法人への集積を推進していきます。

## 【トピックス】

### ■ペーパーレス化への取り組み

本市議会でも議会資料等のペーパーレス化についての調査・研究を始めています。

議場内でのデモンストレーションや運用を開始している議会の視察研修などを行い、今定例会において紙の資料と併用して、パソコン及びタブレットの試験的運用を実施しました。

今回の検証を踏まえ、引き続き次回以降の定例会等でも使用していきながら、ペーパーレス化の導入に関わる諸課題について、さらに調査・研究していきます。



議場内でタブレットを使用した研修

### ■自然災害への備え

九州北部豪雨、東北地方での記録的な大雨により甚大な被害が出ています。亡くなった方々のご冥福をお祈りし、ご遺族の方々へお悔やみを申し上げます。今なお避難生活を余儀なくされている方々に心からお見舞い申し上げます。

自然災害は大きな被害をもたらします。日頃から率先避難を心がけ、避難訓練への参加、また近所同士での声掛けなどが、尊い命を守ることにつながる、とても大切なことになることを皆様もご承知のことと思います。

9月3日（日）に本市の総合防災訓練が計画されています。自分自身やご家族、地域の皆様が力を合わせて命を守るため、是非本訓練にご参加ください。

## 編集後記

市議会では、市民の皆様をはじめ、多くの方々  
に本市議会の活動をお知  
らせるため、各定例会  
が終了するごとに、年4  
回議会だよりを発行して  
います。市民の皆様から  
託された多くの要望や各  
議員が抱く市政運営に係  
る課題などを、一般質問  
等を通じ、議場の中で執  
行部との質疑応答を重ね  
ていく中で導き出した実  
施方針などを、皆様に  
知っていただくためにも  
議会だよりを発行してい  
くことはとても重要なこ  
とと承知しています。

休会中でも様々な研修  
会や地域活動に参加して  
いくことも重要な議会活  
動であり、年間を通じて  
の日々の研鑽が、皆様か  
ら信頼いただける議員に  
なるものと考えています。  
まだまだ暑い日が続き  
ますので、市民の皆様は  
御身体に気を付けてお  
過ごしください。  
(山本雄次)

市議会だより編集委員会  
委員長 西野 賢一  
副委員長 田原 一孝  
委員 小原 伸吉  
山本 雄次  
清水 康雄  
高添 秀明  
宮川 文憲

- 9月 7日 開会  
諸報告  
市長所信表明
- 19日 代表質問・一般質問
- 20日 一般質問
- 21日 議案審議  
総務教育常任委員会(午後)
- 22日 市民生活常任委員会(午前)  
産業建設常任委員会(午後)
- 25日 財務常任委員会
- 27日 議案審議  
委員会報告  
閉会

■上記日程は予定です。定例会前の議会運営委員会において正式に決定されます。

※議会だより発行前に開会することもあるの  
で、市ホームページでご確認いただくか、  
議会事務局にお問い合わせください。

■常任委員会の傍聴を希望する方は、開催日の  
2日前まで(休日を除く。)に申込手続きが  
必要です。

■本会議は、インターネットでライブ中継・録  
画中継を配信しています。

## 9月定例会日程〈予定〉